

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成 16 年 12 月 16 日 (2004.12.16)

【公開番号】特開 2003-265507 (P2003-265507A)

【公開日】平成 15 年 9 月 24 日 (2003.9.24)

【出願番号】特願 2002-71789 (P2002-71789)

【国際特許分類第 7 版】

A 6 1 F 2/76

【F I】

A 6 1 F 2/76

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 1 月 13 日 (2004.1.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 8】

【発明の効果】

以上に説明したように、バッグ内膜をバッグ外膜に分離可能に密着させた陰圧粒子バッグに無機質粒子を充填し、陰圧を印加することによりチェック用義肢装具に必要な強度が得られる。バッグ内膜が高伸縮性弾性材料製であるため被施術者の肢断端に対する適合性がよく、バッグ外膜で保形性が確保される。また、陰圧粒子バッグに加える陰圧を調整することにより、手作業で陰圧粒子バッグの形状を微調整でき、採型対象部位に対応した形状修正が容易になる。このようにして得られたチェック用義肢装具は十分な強度をもち採型対象部位に対する適合性も良好なことから即時試用され、本義肢製作までの時間、工程が簡略化され、被施術者にかかる負担も軽減される。